

社会资本総合整備計画(防災・安全)

## 山梨県内における水道施設の強靭化の推進 (防災・安全)

(甲府市、富士吉田市、南アルプス市、北杜市)

令和7年12月

## 社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年12月08日

計画の名称	山梨県内における水道施設の強靭化の推進（防災・安全）（重点計画）											
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）											
交付対象	甲府市、富士吉田市、南アルプス市、北杜市											
計画の目標	「上下水道耐震化計画」に基づき、水道施設の老朽化した管路の更新や取水施設等の耐震化を進めることにより災害に強いまちづくりを図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	4,825	A	4,825	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
					R7	R11		
1	甲府市水道事業における重要施設への導水管・送水管の耐震化率の向上（R6年度末60.9% R11年度末77.1%） 甲府市水道事業における重要施設への導水管・送水管の耐震化率 重要施設への導水管・送水管の耐震管延長 / 重要施設への導水管・送水管延長	61%	73%	77%				
2	甲府市水道事業における重要施設への配水管の耐震化率の向上（R6年度末35.7% R11年度末45.5%） 甲府市水道事業における重要施設への配水管の耐震化率 重要施設への配水管の耐震管延長 / 重要施設への配水管延長	36%	41%	46%				
3	富士吉田市水道事業における重要給水施設管路の耐震化率の向上（R6年度末48% R11年度末66%） 富士吉田市水道事業における重要給水施設管路の耐震化率 耐震適合性のある管路 / 管路総延長	48%	57%	66%				
4	南アルプス市水道事業における重要給水施設への配水管の耐震化率の向上（R8年度末：100%） 南アルプス市水道事業における管路耐震化率 配水本館・重要路線耐震管延長 / 配水本館・重要路線延長	97%	%	100%				
5	北杜市水道事業における重要給水施設管路の耐震化率の向上（R6年度末：3.6% R11年度末：4.3%） 北杜市水道事業の耐震化率 耐震適合性のある管路/管路延長	3%	%	4%				

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											R07	R08	R09	R10	R11		
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	甲府市	直接	甲府市	-	-	導水管・送水管耐震化事業	導水管・送水管の耐震化	甲府市						635		-
	A07-002	水道	一般	甲府市	直接	甲府市	-	-	重要施設配水管	配水本管・配水支管の耐震化	甲府市						3,302		-
	A07-003	水道	一般	富士吉田市	直接	富士吉田市	-	-	重要施設配水管	配水管耐震化事業	富士吉田市						440		-
	A07-004	水道	一般	南アルプス市	直接	南アルプス市	-	-	重要施設配水管	重要給水施設配水管更新事業	南アルプス市						10		-
	A07-005	水道	一般	北杜市	直接	北杜市	-	-	重要施設配水管	配水管本管の耐震化	北杜市						438		-
												小計					4,825		
												合計					4,825		

## 交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由					